**水産業のさかんな地域①**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】わたしたちが食べている水産物は、どこでとられているのでしょう。**

**①あなたはどのような水産物（類）を食べていますか。**

|  |
| --- |
| **水産物の名前** |
|  |

**②日本の周りの海にはどのような海流が流れているでしょうか。また、日本の周りの海ではどのような水産物がとれるでしょうか。教科書８３ページオの「日本の主な漁港の水あげ量と、養殖のさかんなところ」で調べましょう。**

**【海流】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **（あたたかい流れ）** |  |  |
| **寒流（冷たい流れ）** |  |  |

**【水産物】**

|  |
| --- |
| **＜暖流の近くでとれるもの＞** |
| **＜寒流の近くでとれるもの＞** |

**③2016年に水あげが多かった漁港はどこでしょうか。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **１位** | **２位** | **３位** | **４位** | **５位** |
|  |  |  |  |  |

**④わたしたちが食べている魚は、どのようにとられているでしょうか。予想してみましょう。**

**⑤たくさんの魚をとり、なまま運ぶために、どのようなくふうが行われていると思いますか。予想してみましょう。**

**⑥のでは、さんまがどのようにとられていますか。教科書84・85ページで調べましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **とり方のくふう** |  |
| **船や道具のくふう** |  |
| **港までの運び方** |  |

**水産業のさかんな地域①**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】わたしたちが食べている水産物は、どこでとられているのでしょう。**

**①あなたはどのような水産物（類）を食べていますか。**

|  |
| --- |
| **水産物の名前** |
|  |

**②日本の周りの海にはどのような海流が流れているでしょうか。また、日本の周りの海ではどのような水産物がとれるでしょうか。教科書８３ページオの「日本の主な漁港の水あげ量と、養殖のさかんなところ」で調べましょう。**

**【海流】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **（あたたかい流れ）** | **（日本海流）** | **海流** |
| **寒流（冷たい流れ）** | **（海流）** | **リマン海流** |

**【水産物】**

|  |
| --- |
| **＜暖流の近くでとれるもの＞**  **まぐろ、かつお、ぶり、あじ、さば、たい、のり　など** |
| **＜寒流の近くでとれるもの＞**  **さんま、さけ、たら、ほたて　など** |

**③2016年に水あげが多かった漁港はどこでしょうか。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **１位** | **２位** | **３位** | **４位** | **５位** |
| **銚子** | **焼津** | **釧路** | **八戸** | **枕崎** |

**④わたしたちが食べている魚は、どのようにとられているでしょうか。予想してみましょう。**

**自分の考えを書きましょう。**

**⑤たくさんの魚をとり、なまま運ぶために、どのようなくふうが行われていると思いますか。予想してみましょう。**

**自分の考えを書きましょう。**

**⑥のでは、さんまがどのようにとられていますか。教科書84・85ページで調べましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **とり方のくふう** | **夜の海で、集魚灯をつけたり消したりして、あみの中にさんまの群れを追いこみ、一気に引き上げる。** |
| **船や道具のくふう** | **群れを探すために、ソナーや探照灯を使う。**  **燃料節約のために、ＬＥＤ電球を使う。** |
| **港までの運び方** | **船の上ですぐに、氷を入れた冷たい海水につけて、新鮮さを保つ。** |

**水産業のさかんな地域②**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】水あげされた魚はどのように者のもとに運ばれるのでしょうか。**

**①漁港で働く人たちは、とれたさんまをどうするでしょうか。教科書８６・８７ページで調べ、作業の流れを書きましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **漁港** | **漁港の市場** | **加工工場** |
|  |  |  |

**②教科書８６ページのエ「せりでさんまにつけられたのちがい」を見ると、**

**８月と９月ではさんまの値段が大きくちがいます。どうしてだと思いますか。**

**③加工工場では、さんまをなままするためにどのようなくふうをしているでしょうか。**

|  |
| --- |
|  |

**④のさんまを運ぶために、どのような交通機関が使われているでしょうか。**

**教科書８８・８９ページで調べましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

**⑤根室で水あげされたさんまが、東京のスーパーマーケットで売られるまで、何日かかりますか。**

**日**

**⑥さんまを新鮮なまま運ぶために、運送会社の人はどのようなくふうをしているでしょうか。**

|  |
| --- |
|  |

**⑦学習感想を書きましょう。**

**。**

**水産業のさかんな地域②**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】水あげされた魚はどのように者のもとに運ばれるのでしょうか。**

**①漁港で働く人たちは、とれたさんまをどうするでしょうか。教科書８６・８７ページで調べ、作業の流れを書きましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **漁港** | **漁港の市場** | **加工工場** |
| **水あげ** | **せ り** | **箱づめ** |

**②教科書８６ページのエ「せりでさんまにつけられたのちがい」を見ると、**

**８月と９月ではさんまの値段が大きくちがいます。どうしてだと思いますか。**

**自分の考えを書きましょう。**

**③加工工場では、さんまをなままするためにどのようなくふうをしているでしょうか。**

|  |
| --- |
| **〇空気や人の手になるべくふれないように、すばやく箱につめる。**  **〇大きさを選別する作業などは、機械が自動で行う。**  **〇紫外線で殺菌した海水と氷をいっしょに箱づめして出荷する。** |

**④のさんまを運ぶために、どのような交通機関が使われているでしょうか。**

**教科書８８・８９ページで調べましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **トラック** | **フェリー** | **航空機** |

**⑤根室で水あげされたさんまが、東京のスーパーマーケットで売られるまで、何日かかりますか。**

**２　日**

**⑥さんまを新鮮なまま運ぶために、運送会社の人はどのようなくふうをしているでしょうか。**

|  |
| --- |
| **〇温度を一定に保つ、保冷トラックで運ぶ。**  **〇決められた時間までに確実に運ぶために、道路の混みぐあいや天候の情報をもとに、経路を決める。**  **〇急ぐ場合は航空機を利用することもある。** |

**⑦学習感想を書きましょう。**

**自分の考えを書きましょう。**

**水産業のさかんな地域③**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】業では、魚はどのように育てられているのでしょうか。また、水産業にはどのような課題があるのでしょうか。**

**①養殖のさかんな県では、ぶりをどのように育てているでしょうか。教科書９０・９１ページで調べましょう。**

〇町では、　　　　　　　　　　　ほどかけて、ぶりのを大きく育てている。

〇長島町は　　　　　　　　　の通り道に近いので、冬でも水温が高く、ぶりを

育てやすい。

〇波がおだやかな入りに、　　　　　　　　　をして、

のぐあいで魚を分けて育てている。

〇年間を通じて、　　　　　　　　　　 にぶりを育ててしている。

**②波がおだやかな場所で養殖をしているのはなぜだと思いますか。**

**③養殖業者の人は、ぶりのえさについてどのようなくふうをしていますか。**

|  |
| --- |
|  |

**④教科書８８・８９・９１ページを見て、のさんまと鹿児島の養殖ぶりの運び方をべましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **共通点**  **ている点** |  |
| **ちがい** |  |

**⑤日本の漁業生産量はどのように変化していますか。教科書９２ページエのグラフを見て考えましょう。**

|  |
| --- |
|  |

**⑥教科書９２ページア「さんまの生産量の変化」とイ「養殖ぶりの生産量の変化」を比べて、気がついたことを書きましょう。**

|  |
| --- |
|  |

**⑦さんまの生産量の変動が大きいのはなぜでしょうか。**

|  |
| --- |
|  |

**水産業のさかんな地域③**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】業では、魚はどのように育てられているのでしょうか。また、水産業にはどのような課題があるのでしょうか。**

**①養殖のさかんな県では、ぶりをどのように育てているでしょうか。教科書９０・９１ページで調べましょう。**

**２～３年**

〇町では、　　　　　　　　　　　ほどかけて、ぶりのを大きく育てている。

**暖 流**

〇長島町は　　　　　　　　　の通り道に近いので、冬でも水温が高く、ぶりを

育てやすい。

**成 長**

**いけす**

〇波がおだやかな入りに、　　　　　　　　　をして、

のぐあいで魚を分けて育てている。

**計画的**

〇年間を通じて、　　　　　　　　　　 にぶりを育ててしている。

**②波がおだやかな場所で養殖をしているのはなぜだと思いますか。**

**波があらい場所だと、えさやりや水あげの作業がしにくかったり、いけすが流されたりするから。　など**

**③養殖業者の人は、ぶりのえさについてどのようなくふうをしていますか。**

|  |
| --- |
| **〇栄養バランスのととのった安全なえさを、漁業協同組合がまとめて調達している。**  **〇食べ残しで海がよごれて病気や赤潮が発生しないよう、えさの回数や量を調節している。** |

**④教科書８８・８９・９１ページを見て、のさんまと鹿児島の養殖ぶりの運び方をべましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **共通点**  **ている点** | **〇朝早くに水あげする。**  **〇保冷トラックや船で運んでいる。**  **〇２日後の朝、東京の市場や店に着く。** |
| **ちがい** | **〇さんまは港の市場でせりをするが、養殖ぶりはしない。** |

**⑤日本の漁業生産量はどのように変化していますか。教科書９２ページエのグラフを見て考えましょう。**

|  |
| --- |
| **（1980年代から、約３分の１に）減り続けている。** |

**⑥教科書９２ページア「さんまの生産量の変化」とイ「養殖ぶりの生産量の変化」を比べて、気がついたことを書きましょう。**

|  |
| --- |
| **〇さんまは生産量の多い年と少ない年の差が大きいが、養殖ぶりは変化が少ない。** |

**⑦さんまの生産量の変動が大きいのはなぜでしょうか。**

|  |
| --- |
| **〇海水温などの環境の変化で、魚のとれる場所や量が大きく変わるから。** |

**水産業のさかんな地域④**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】安定した漁業を行うために、日本や世界の国々はどのようなことに取り組んでいるでしょうか。**

**①世界の水産物量が年々え続けている中、の（水産物がってしまうこと）をくい止めるために、どのようなことが行われていますか。**

**教科書９４～９６ページから、できるだけたくさん見つけましょう。**

|  |
| --- |
|  |

**②や加工工場、トラックで運ぶ人などが、共通して大切にしていることは何でしたか。**

|  |
| --- |
|  |

**③これからの水産業に大切なことは何でしょうか。「生産者」「わたしたち消費者」「世界との関わり」の３つの見方で考えましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **大切なこと** | **理由** |
| **生産者** |  |  |
| **消費者** |  |  |
| **世界との関わり** |  |  |

**水産業のさかんな地域④**

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】安定した漁業を行うために、日本や世界の国々はどのようなことに取り組んでいるでしょうか。**

**①世界の水産物量が年々え続けている中、の（水産物がってしまうこと）をくい止めるために、どのようなことが行われていますか。**

**教科書９４～９６ページから、できるだけたくさん見つけましょう。**

|  |
| --- |
| **〇水産業のさかんな国々が話し合い、漁船の数やとる量、漁の期間を決めようとしている。**  **〇養殖業では、稚魚やえさになる小魚のとりすぎに注意している。**  **〇養殖施設の建設や、えさの食べ残しで、海の環境がこわれないように注意している。**  **〇自国の水産資源を守るために、２００海里のはん囲の海で、他国の漁船がとる魚の種類や量を制限している。**  **〇海の環境や水産資源を守って生産した水産物には、国際的な団体が認めた表示をつけている。**  **〇稚魚を育てて放流する「さいばい漁業」を行っている。**  **〇海藻を育てて海の環境を改善している。**  **〇完全養殖の技術を高めている。**  **など** |

**②や加工工場、トラックで運ぶ人などが、共通して大切にしていることは何でしたか。**

|  |
| --- |
| **できるだけ新鮮さを保って、魚を出荷したり運んだりしている。** |

**③これからの水産業に大切なことは何でしょうか。「生産者」「わたしたち消費者」「世界との関わり」の３つの見方で考えましょう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **大切なこと** | **理由** |
| **生産者** | **〇魚をとりすぎないように、魚をとる量を決める。**  **〇養殖のえさの食べ残しで、海の環境がこわれないよう注意する。　など** | **〇魚がいなくなると、漁ができなくなるから。**  **〇海がよごれると、病気や赤潮が発生するから。　　　　　など** |
| **消費者** | **〇水産物を食べて，国内の生産量がこれ以上減らないようにする。**  **〇持続可能な漁業でとれた水産物を買う。　　など** | **〇魚が売れなくなると、水産業をする人がいなくなって、輸入ばかりになってしまうから。　　など** |
| **世界との関わり** | **〇自分の国だけ魚をとりすぎないようにする。**  **〇水産業のさかんな国どうしで話し合って、漁のしかたのルールを決める。**  **など** | **〇世界の水産物消費量は増えていて、このまま世界中で魚をとり続けると魚がいなくなってしまうかもしれないから。　　など** |